埼医業Ⅰ第２８４０号
令和２年　３月２７日

郡市医師会長　　殿

埼玉県医師会長　金　井　忠　男
（担当常任理事　丸　木　雄　一）

新型コロナウイルス感染症患者が増加した場合の
地域医療提供体制の構築について（依頼）

新型コロナウイルス感染が、各地域で散発的、継続的（あるいは大幅）に発生することに備え、原則一般医療機関において、新型コロナウイルス感染症の診療を行う体制に移行しなければなりません。

つきましては、感染が疑われる場合に、どこの医療機関を受診すべきか分からないという住民の方々の不安を軽減するとともに、診療体制等の整った医療機関に確実につなぐことを目的として、外来受入れ協力医療機関を募集しますので、貴会管下において対応いただける医療機関がありましたら、別紙にてご報告くださいますようお願いします。

記

【現時点の外来受入れ協力医療機関の考え方】
・必要な予防策を講じることができること＊１

診療時における院内感染対策について＊１
すべての医療機関が行うこと（診療に当たっての大前提）
すべての患者の診療において、サージカルマスクの着用と手指衛生の励行を徹底してください。患者が発熱や上気道症状を有する等の場合であっても、エアロゾルを発生させる可能性のある検体の採取を実施しないときは、この対応で差し支えないです。インフルエンザ等の検体採取においては、十分注意の上、この対応でお願いします。患者と対面ではなく患者を横向き（右向きなど）にさせて検体を取ると感染防御の一助になります。（日本環境感染学会「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド（第２版改訂版 ver.2.1）」より転記・一部修正しています。）

担当　埼玉県医師会業務Ⅰ課
TEL048-824-2611　FAX048-822-8515

会長　担当理事　会計
所沢入間医師会　収受　2.4.-1　第1号

埼玉県医師会　業務Ⅰ課　行

（FAX　０４８－８２２－８５１５）

令和　　年　　月　　日

医師会名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿医師会

新型コロナウイルス感染症患者が増加した場合の外来受け入れ協力医療機関名簿				
	医療機関名	所在地	電話番号	その他
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				